

教員公募

平成 29 年 9 月 20 日

1. 公募人員：北海道大学大学院水産科学研究院 海洋生物資源科学部門 海洋計測学分野 助教 1 名
2. 任期：5 年 ただし、審査のうえ 1 回（5 年）を限度として再任可
3. 専門分野：海洋計測学
(水産資源の持続的利用を目的として、水中音響技術の高度化とその応用による海洋生物資源の探査、評価に関する教育・研究を行う)
4. 資格条件：
 - (1) 博士の学位を有すること
 - (2) 専門分野について研究業績を有すること
5. 主要担当授業科目：
大学院水産科学院：海洋計測学に関連する科目（特論，特別実験・演習・実習など）
水産学部：海洋資源科学科に関連する科目（講義，実験・演習・実習（乗船実習を含む）など）
総合教育部：水産科学に関連する全学教育科目
6. 採用予定時期：平成 30 年 4 月 1 日
7. 提出書類（各 1 部；以下の書類の一部または全部を PDF ファイルとして CD-ROM に入れて提出することもできる）：
 - (1) 履歴書（書式任意，ただし顔写真を貼付し，生年月日，現住所，連絡先，高等学校卒業からの学歴，職歴，学位名，学位取得機関，取得年月と学位論文題名，賞罰を記載のこと）
なお，平成 25 年 4 月 1 日以降，本学に在職経験（特任教員，博士研究員，非常勤講師，短期支援員等のすべての職種。ただし学籍のあった期間中のものは除く）のある方は，当該履歴を漏れなく記載のこと
 - (2) 研究業績一覧：原著論文，シンポジウムプロシーディング，著書，総説，解説，その他に分けて記載のこと（原著論文はレフリー制学術雑誌に掲載されたものと，非レフリー制雑誌に掲載されたものを分けて記載のこと。シンポジウムプロシーディングについては査読の有無を記すこと）
 - (3) 主たる研究内容の解説（2,000 字程度）
 - (4) 教育業績一覧（例えば，大学等における講義，実験・演習科目などの担当歴（TA，RA 担当歴含む），大学院学生の研究指導歴，社会における教育普及活動実績など）
 - (5) その他の業績一覧（大学等，学会等における活動歴，乗船を含むフィールドワーク活動歴，各種研究費取得歴，社会における教育普及活動歴，特許などについて，あれば記載のこと）
 - (6) 教育・研究に関する抱負（2,000 字程度）
 - (7) 研究業績別刷集 1 部（コピー可）（研究業績一覧に記載したものについては全て提出のこと）
 - (8) 応募者について照会できる 2 名の氏名と連絡先（ただし，応募者は照会者に連絡を取る必要はありません）

8. 公募締切日：平成 29 年 11 月 20 日（月曜日）17：00 必着
9. 応募書類提出先：
〒041-8611 函館市港町 3 丁目 1 番 1 号
北海道大学大学院水産科学研究院 海洋計測学分野教員選考委員会 委員長 高津 哲也
*「教員公募（海洋計測学）」と朱書し，簡易書留で郵送あるいは持参のこと。提出書類は本選考以外には使用しません。また提出物は返却しません
10. 本公募照会先：海洋計測学分野教員選考委員会 委員長 高津 哲也
電話：0138-40-8822 E-mail：takatsu@fish.hokudai.ac.jp
本研究院に関する詳細はホームページ <http://www2.fish.hokudai.ac.jp> をご参照ください。
教員選考委員会から追加書類の提出を求める場合もあります。また，必要に応じて応募者の面接を行います（交通費は応募者の負担）
11. 参考：
- (1) 本分野では，水産資源の持続的活用にあ資するため，衛星リモートセンシング，水中音響，定量採集技術などの様々な計測手法による海洋生物資源の探査，評価に関する教育・研究を行っています。本公募では，理論に基づく水中音響技術の高度化や，計量魚群探知機，ソナーなど広範な音響機器を用いた海洋生物資源の調査に関する教育・研究を行う人材を求めます
 - (2) 当該分野は以下の教員から構成されており（平成29年9月20日現在），本公募による採用者は原則として函館キャンパスに勤務することになります
教授： 藤森康澄，向井 徹
准教授： 清水 晋，平譚 享
助教： 阿部泰人，（本公募）
 - (3) 就業条件については本学が定める就業規則に基づきます
(http://www.hokudai.ac.jp/jimuk/reiki/reiki_honbun/u010RG00000447.html)
 - (4) 本学は将来ビジョンとして「北海道大学創基150年に向けた近未来戦略」を掲げています
(<http://www.hokudai.ac.jp/introduction/information/150150.html>)
 - (5) 本学では，多様な人材による教育・研究活動の推進，男女共同参画推進に努めており，女性の積極的な応募を歓迎します。また，教育・研究活動と生活の両立支援，能力発揮・活躍環境整備に努めています。外国人の応募も歓迎します
 - (6) 採用者が平成30年4月1日現在，博士号取得後10年以内で40歳未満の場合には，「次世代研究者育成プログラム」に応募可能です
(http://www2.synfoster.hokudai.ac.jp/cgi-bin/index.pl?page=contents&view_category_lang=1&view_category=1017)